

だいじょうぶ・・・？



お早うございます。今6年生のお姉さんの声に合わせて、桃五小の573人の子どもたちと先生方で
元気に挨拶ができました。

みんなの代表の人の合図に合わせて、全員がひとつのことをする。これがチームワーク。

みなさん一人一人が自分のいいところを出して、そしてほかの人と心をつなげてみんなの力で何かをする一人でやるよりずっと素敵なことができそうです。これが協力すること。チームワークということなんですよ。

そこで、今日は「だいじょうぶ?」、というお話をします。

先週のある日、いつものように朝、東門の方のかどでみなさんを迎えていました。たくさんの子が元気にそして笑顔で『おはようございます。』と挨拶をしていきます。とても気持ちのいい朝です。そこ得いつも絵が出元気に声をかけてくれる1年生の女の子が来ました。いつもと違い元気がないように思いました。「今日はお姉ちゃんと一緒にじゃないの。」と聞いても困ったようなちょっとこまったような顔をしていて、いつものように返事したなんとなく具合が悪そうです。そして、そのまま行き過ぎたので、ちょうどそのあとに来た6年生の女の子に、「あの1年生の子がちょっと具合が悪そうなんだけど…。」と、途中まで言いかけると、その6年生の子は、すすっと1年生の方へ走って行き、軽くとんとんと肩をたたき、「だいじょうぶ・・・・・・・・。」と声をかけてくれました。すると、1年生が6年生にうなずきながら、6年生に連れられて学校の中に無事入って行きました。誰であろうと、困った人がいたら「だいじょうぶですか?」と声をかけて、手助けしようとするこの女の子はすてきですね。この課は2年くらい前の朝にも、たまたま目の前で2年生の女の子が転んで痛そうにしていた時、かけよって、「だいじょうぶ?」と声をかけ、「今日はズボンをはいて良かったね。スカートだったらすりむいて血が出ちゃったね。」と、やっぱりやさしく助けてくれたことを思い出しました。

人のことをいつも気にかけて、大切にしていられる心、とっても大事ですね。この気持ちが、チームワークのもとになるのですよ。

自分も一生懸命やるけれど友だちのことも大切に、大丈夫?と優しく見つめながら協力する。これが桃五の子どもたちのいいところ。

今、みなさんは6年生も5年生も、4年生も3年生も、2年生も1年生も、みんなが心をつなげて、協力して運動会の練習をしていますね。

6年生の体育館の練習を見ていたら、組体操の練習をしていました。まだは時エア明りでなかなかうまくいかないけれど全員で成功させようと、だいじょうぶ大丈夫、がんばれがんばれ。と、お互いに声援しながら取り組んでいました。

そうこれがチームワーク。心をつなげて、すばらしい運動会にしたいですね。

桃五のみなさん。だいじょうぶ・・・・・・・・? だいじょうぶ、ですね。

お話、終わります。